

**あの鮮やかな光は何？**  
**－LED（新しい光源）で害虫の発生量をチェック－**  
**農業試験場**

須坂市の農業試験場八重森圃場内に鮮やかな緑色の光が毎夜浮き上がります（写真1）。これは何でしょう。

光に虫が集まることはご存じのとおりですが、この習性を「走光性」と言います。この性質を利用して白熱電球を照らし害虫を集め、害虫の発生量を調べる機械が予察灯です（写真2）。カメムシ類の一部は、お米に斑点を生じさせる種類があり（写真3）、病害虫防除所では長い間予察灯による調査を行って、生産者の皆様へ発生状況を情報提供しています（図1）。

近年、白熱電球に代わり、様々な分野でLED光源が利用されていることはご存じのとおりです。このため、白熱電球の生産がなくなりつつあり、予察灯も白熱電球に代わる光源の検討が必要になってきました。そこで農業試験場ではLED光源を用いた予察手法の研究を行っています。

この研究の目的は、①LED光源（写真4）を用いた場合の害虫の誘引の特徴を明らかにして、白熱電球の場合と比較すること、②害虫の誘引性や機器の耐久性、省電力性の高い予察灯をつくること、③どこにでも設置可能な小型の予察灯をつくることです。一日も早い実用化を目指して取り組んでいます。



写真1 緑色が鮮やかなLED光源を用いた予察灯（試作機）



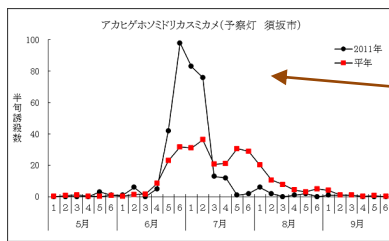
写真3 お米に斑点を生じさせるカメムシ（左）と斑点米（右）



写真2 これまでの白熱電球を使った予察灯



写真4 LED光源 色によって虫を引きつける力が違います



今年はカメムシが多いよ。被害が出ないように注意報を發表しよう

予察灯はこんな風に使われています

図1 予察灯でカメムシの発生量をチェック

担当者	栗原 潤	電話番号	026-246-2411
-----	------	------	--------------

[試験場だより・知って納得情報へ](#)

[農業試験場に戻る](#)